

園芸植物の名前

植物の命名と分類はどのように行われるのでしょうか？

正確なコミュニケーションを図るためには、植物に個別の名前をつける必要があります。また植物は目的に応じて、異なった方法で分類されることがあります。市場では、ナスは、キャベツやニンジンなどととも、野菜として扱われています。しかし、ナスは果実であり、トマト、ペチュニア、ペラドンナと同じ科（ナス科）に属します。一方、キャベツは、アブラナ科のダイコン、ウォールフラワー、クレソンの仲間です。科名は、植物や花の構造の類似を示し、進化的な関係を反映しています。

なぜ学名が必要なのでしょうか？

古くから、植物には、栽培地や原産地の言語による一般名がつけられてきました。西ヨーロッパのブルーベル *Hyacinthoides non-scripta* は、英国だけでも20通り以上の異なった一般名で呼ばれています。しかし、「ブルーベル」という一般名は、世界のその他の英語圏で、まったく違う15種以上の植物につけられています。世界共通の学名（ラテン名）を使用することによって、現地の言語にかかわらず、誰もが植物名を理解できるようになります。



混乱する一般名：イギリスのブルーベル (*Hyacinthoides non-scripta*)、スコットランドのブルーベル (*Campanula rotundifolia*)、およびオーストラリアのブルーベル・クリーパー (*Sollya heterophylla*)。

学名の構成要素は何を意味するのでしょうか？

キツネノテブクロの学名は、*Digitalis purpurea* です。*Digitalis* は属名 (genus) であり、すべてのキツネノテブクロに適用します。次にくるのは種小名 (species) です。*Digitalis purpurea* の二語の組み合わせによって、西ヨーロッパで一般に見られるキツネノテブクロだけが示されます。文中で2度目にその属を示すときには例えば、*Digitalis* を D. というように、属名を省略してイニシャルで示すことができます。種は、さらに亜種 (subspecies または subsp.)、変種 (varieties または var.)、フォルマ (forma または f.) に分けられることもあります。例えば、白花のキツネノテブクロは、*D. purpurea* f. *albiflora* と記されます。

命名者 (オーサー, author) 名とは何でしょうか？

命名者 (オーサー) 名とは、その種を最初に記述し発表した一人または何名かの個人の名前 (時には省略された名前) です。一般には学名の直後に書かれますが、科学的でない文書では、しばしば省かれます。例えば、キツネノテブクロの命名者はリンネ (Linnaeus; 通常は L. 略) であり、*Digitalis purpurea* L. と表記されます。なお、品種に命名者名がつけられることはありません。

異名・シノニム (synonym) とは何でしょうか？

異名 (synonym) とは、取って代わられた名前のことです。現在、知られる *Pelargonium peltatum* は、かつてはリンネによって1753年に *Geranium peltatum* と命名されました。その後1789年に、L'Héritier はフウロソウ属 (*Geranium*) を見直し、形の違う種を別の新しい *Pelargonium* 属として分けました。今日、*Geranium peltatum* L. は、*Pelargonium peltatum* (L.) L'Héritier の異名として扱われています。

交配種・ハイブリッド (hybrid) とは何でしょうか？

2種以上の植物を掛け合わせたものを交配種 (hybrid) といい、交配種には、独自の学名がつけられます。例えば、*Digitalis* × *mertonensis* は、*D. purpurea* に、中央から南ヨーロッパ地域原産の黄花の *D. grandiflora* を交配させて

できた個体すべてにつけられる交配種名です。この時の "x" は、交配種であることを示します。同じ掛け合わせによって、多くの異なった園芸品種 (下記参照) が生じることもあります。また交配種は、異なった属、亜種、変種、品種間から生じることもあります。

園芸品種 (cultivar) とは何でしょうか？

多くの園芸植物は、実生苗、選抜種、交配種、あるいは他の植物から発した珍奇な個体などから偶然に生まれたものであり、それを品種 (cultivar は cultivated の culti と variety の var. に由来) と呼んでいます。例えば、斑入りのキツネノテブクロは、*Digitalis purpurea* 'Chedglow' と名付けられています。示す種小名が明らかな場合には、品種名は、属名または英語 (もしくは他言語) の同意義語のすぐ後に続けて表示されます (しばしば種名が与えられていない交配種において実施されます)。例えば、*Solanum tuberosum* 'King Edward', *Solanum* 'King Edward', potato 'King Edward' は、すべて正しい言い方です。しかし 'King Edward' だけでは、全く関係ない種の *Achillea* 'King Edward' と混乱する可能性が出てきます。品種という語は、野生植物に関して正しく用いられる植物学上の変種という語と混乱しないよう留意しなくてはなりません。

新しい品種名はどのようにつけられるのでしょうか？

新しい名前を選択する際には、参考にすべきいくつかの簡潔なガイドラインがあります。一般的な詳細については、*The International Code of Nomenclature for Cultivated Plants*



Digitalis × *mertonensis* (写真中央) は、*D. purpurea* (写真左) と *D. grandiflora* (写真右) を掛け合わせた交配種名です。

(下記参照) に記されています。新しい名前前の条件および推薦事項は下記の通りです。

- ・ 属するグループ内で唯一であること
- ・ 2字以上30字以内であること
- ・ すべて現代語であるか、ラテン語の単語一語との複合語であること
- ・ その植物の学名や一般名を含まないこと (言語上の習慣を要する場合を除く)
- ・ 次の語を含まないこと ; cultivar, form, grex, group, hybrid, improved, maintenance, mixture, selection, series, sport, strain, transformed, variety
- ・ コンマ以外の次の句読点は使用しないこと ; ピリオド (.), ハイフン (-), エクスクラメーションマーク (!), アポストロフィ ('), 斜線 (/), 逆斜線 (\)
- ・ その植物の優れた点を誇張しないこと
- ・ 例えば、「白 (white)」、「より甘い (sweeter)」、「もっとも背が高い (tallest)」などのように、一般的な表現単語のみの構成にはしないこと
- ・ 攻撃的な単語を含まないこと
- ・ 登録された商標から成らず、またそれらを含まないこと
- ・ 生存者の個人名を使用する際には、本人の許可を得ること

新しい品種名はどのように発表されるのでしょうか？

どんな新しい品種名でも、認められるためには、発表されなければなりません。これは同じ名前での再使用を防ぐ上でも重要です。発行日時に関わりなく、ナーセリーカタログ、雑誌、書籍など、どのような印刷物に出版してもかまいません。品種名には、現代語による短い説明をつける必要があります。その際には、既存の品種との違いを記述するのがよいとされます。但し、植物ラベルに表記されただけでは、正確に出版されたとはいえません。承認された名前をウェブサイト上で発表するために、それが明記されたオンラインカタログの印刷物を二部、指定された図書館に送る必要があります。さらには、別の指定された五か所の図書館にも、その印刷物を送ることが薦められます。

商業用名称 (商品名: Trade designation) とは何でしょうか？

あまり魅力的でない品種名に関しては、商業目的上、新たに別の名前が付けられることがあり、これを商業用名称

または商品名といいます。商業用名称は、育成者権 (Plant Breeders' Rights) によって法的に保護された植物に与えられることが多くあります。しかし、植物ラベルには正しい品種名も記載する必要があります。例えば、イギリスでは、人気のある黄葉の *Choisy ternata* の 'Lich' は、*Choisy ternata* SUNDANCE ('Lich') と記載され、*Clematis* 'Błękitny Aniol' は、ポーランド語を話さない人にとっては発音しにくいので、*Clematis* BLUE ANGEL ('Błękitny Aniol') として販売されています。品種名として、'Błękitny Aniol' は承認されており、その訳語 BLUE ANGEL は、商業用名称として使われます。

植物名はどのように書かれるのでしょうか？

植物名の書き方に関しては、国際的に知られる条約があります。属名などラテン語の部分は、斜体活字または下線付け、その他は一般的な活字で表記し、属名の最初の文字のみ大文字を用います。品種名に使われる語はすべて、例外を除いて、大文字から始め、引用記号 (クォーテーションマーク) をつけます。

GENUS (例: *Malva*) + SPECIES (例: *moschata*) + CULTIVAR (例: 'Pink Perfection') → *Malva moschata* 'Pink Perfection'

略語 "cv." および交配種の記号 "x" は、品種名の前には使いません。商業用名称 (販売名称: 上記参照) には、引用記号を付けず、例えば *Clematis* WISLEY ('Evip001') のように大文字の小型表記など、特色ある字体を用います。

新しい品種名はどのように登録されるのでしょうか？

観賞用植物の新しい品種名は、適正な国際品種登録機関 (International Cultivar Registration Authority: ICRA) にて登録することができます。これは、任意の非法的な組織であり、特に、名称の重複を防ぐと共に適切であるかを指導するために、多くの異なる植物種の品種とその名前に関する情報を管理するという重要な活動を行っています。ICRA に関しての情報は、英国王立園芸協会 (RHS Garden Wisley, Woking, Surrey GU23 6QB, UK.) またはウェブサイト www.ishs.org/sci/icra.htm を通して、ISHS International Commission for Nomenclature and Cultivar Registration へお問い合わせください。

新しい品種のサンプルを園芸植物の専門標本室へ送り、将来的に、その種が他の種と、決して混乱しないようにすることは有効です。英国王立園芸協会標本室 (The RHS Herbarium: 住所は上記参照) では、サンプルを受け、その品種の分類基準を構築することが可能です。 (www.rhs.org.uk/Plants/Plant-science/RHS-Herbarium/Nomenclature)

公式名称 (statutory name) とは何でしょうか？

新しい植物は、育成者権 (Plant Breeders' Rights) によって法的に保護されていることがあり、育種者あるいは代表者は、その植物の繁殖に関する唯一の権利を所持し、販売に対する印税を受けることができます。この権利の申請に関連して、申請者は、法律にかなった命名と認められた最適な品種名を申告する必要があります。権利が与えられた場合には、これが公式名称となり、その植物はこの名称で知られるようになります。上記を参照すると、*Choisy ternata* SUNDANCE の名称は、'Lich' です。家庭用野菜のある品種の種子や時には植物の販売に関しては、イギリスを含む数か国では、規制された安定的な一覧を提供する法的な過程である国リスト (National Listing) 上で取り決められています。世界レベルでの植物育種法 (Plant Breeders' Rights) の詳細については、ウェブサイト www.upov.int をご参照ください。ヨーロッパ圏については、下記にお問い合わせください。The Community Plant Variety Office (CPVO), 3 boulevard Maréchal Foch, BP 10121, FR-49101 Angers Cedex 02, France (www.cpvo.europa.eu/main/en) イギリスの国リストおよび植物育種法に関しては、下記にお問い合わせください。Plant Variety Rights Office, The Food and Environment Research Agency, Whitehouse Lane, Huntingdon Road, Cambridge CB3 0LF, UK. (www.fera.defra.gov.uk/plants/plantVarieties)

参考文献

植物名称に関するさらに詳しい手引き書は、Hortax のウェブサイト www.hortax.org.uk/plantnames/index.html にて検索ができます。手引き書および本チラシの複製および配布は無料。

The 8th edition of the *International Code of Nomenclature for Cultivated Plants* (ICNCP または Cultivated Plant Code) *Scripta Horticulturae* 10. 2009年 ISHS 発行 ISBN 978 90 6605 662 6. 販売元: ISHS, PO Box 500, 3001 Leuven 1, Belgium (www.ishs.org/pub/scripta.htm). €20. 全文は下記ウェブサイトからもダウンロードが可能です。 www.actahort.org/chronica/pdf/sh_10.pdf

The *International Code of Botanical Nomenclature* 最新版 (ICBN または Botanical Code). 2006年, International Association for Plant Taxonomy 発行 ISBN 3 096166 48 1. 販売元 Koeltz Scientific Books (www.koeltz.com), PO Box 1360, D-61453 Königstein, Germany. €48. 全文は下記ウェブサイトからもダウンロードが可能です。 www.bgbm.org/iapt/nomenclature/code

Hortax は Stanley Smith (UK) Horticulture Trust からの助成金に大きな謝意を表します。

写真© RHS. ブルーベル (写真左より) Barry Phillips, Tim Sandall, Graham Titchmarsh. キツネノテブクロ (写真左より) Barry Phillips, Philippa Gibson, Carol Sheppard. 表紙カバー (写真左上より時計回りにて) チューリップ 'オレンジ・ダック・ソル' (*Tulipa* 'Orange Duc Thol'), Christoph Jakob Treu 作 *Hortus nitidissimis* (1768–1786); ヘリアンサス 'アースウォーカー' (*Helianthus* 'Earthwalker'), Lee Beel; ケシ 'ファイヤーボール' (*Papaver* 'Fire Ball'), Carol Sheppard; リンゴ 'コックス・オレンジ・ピッピン' ('Cox's Orange Pippin'), *The Herefordshire Pomona* (1876–1885 出版).

The Cultivated Plant Taxonomy Group
栽培植物分類グループ

園芸植物の名前

栽培植物の命名の仕方に関する概要



HORTAX
CULTIVATED PLANT TAXONOMY GROUP